

コンケン市の概要 Overview of Khon Kaen City

コンケン市は、タイ国の東北部に位置するコンケン県の県庁所在地であり、人口約 20万人の近代的な都市である。

特徴

- 政府主導の計画都市
- 都市内の交通手段 **ソンテウ**
- 縦横に整備された道路網
- 東北部唯一の国立大学がある
- 車両登録台数の増加



ソンテウ

都市内の交通手段である **ソンテウ**とは

タイ独特の乗り物でタクシーのように合図して止めて乗る方式をとっている。多くの市民が利用し、特に朝夕のピーク時は学生の利用が多く、車から溢れるほど乗車している。



ソンテウ

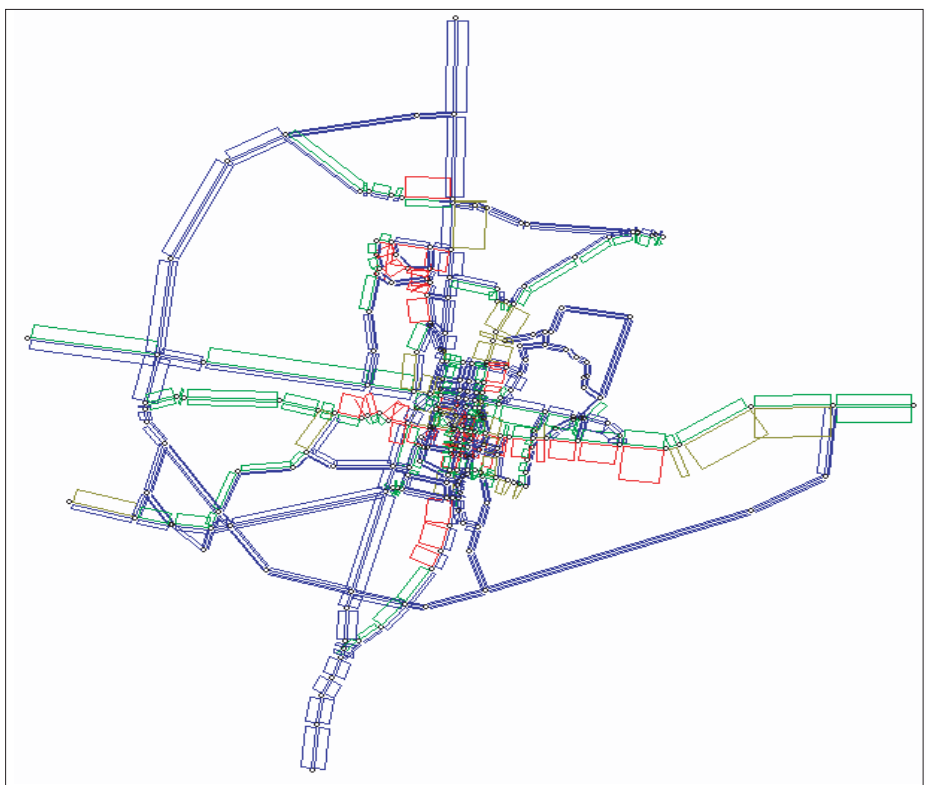
路線数	16路線
運賃	8バーツ(約24円)
最高速度	50Km/h
乗車容量	12人/台
運行頻度(最大)	20台/1時間

コンケン市におけるソンテウの運行状況

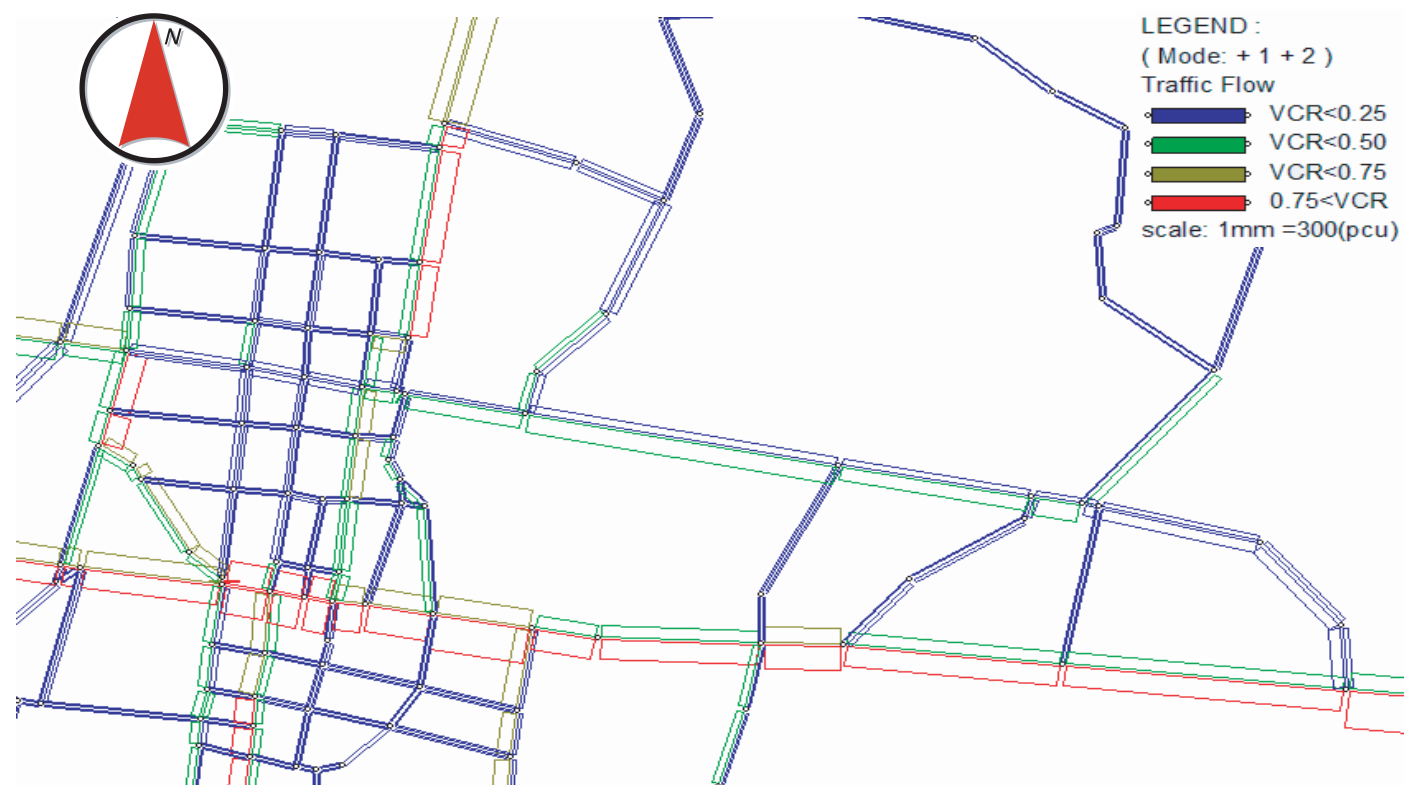
交通現況の再現 Estimation of Traffic Condition

- ・コンケン市の交通現状を把握するため、交通需要予測ソフト「JICA STRADA」を用いて交通現況の再現を行った。
- ・コンケン市のOD交通量データ、道路ネットワークをもとに、自動車・バイクの交通量、混雑度、旅行速度、ソンテオの混雑度、乗降客数の再現を行った。

再現結果



全体図



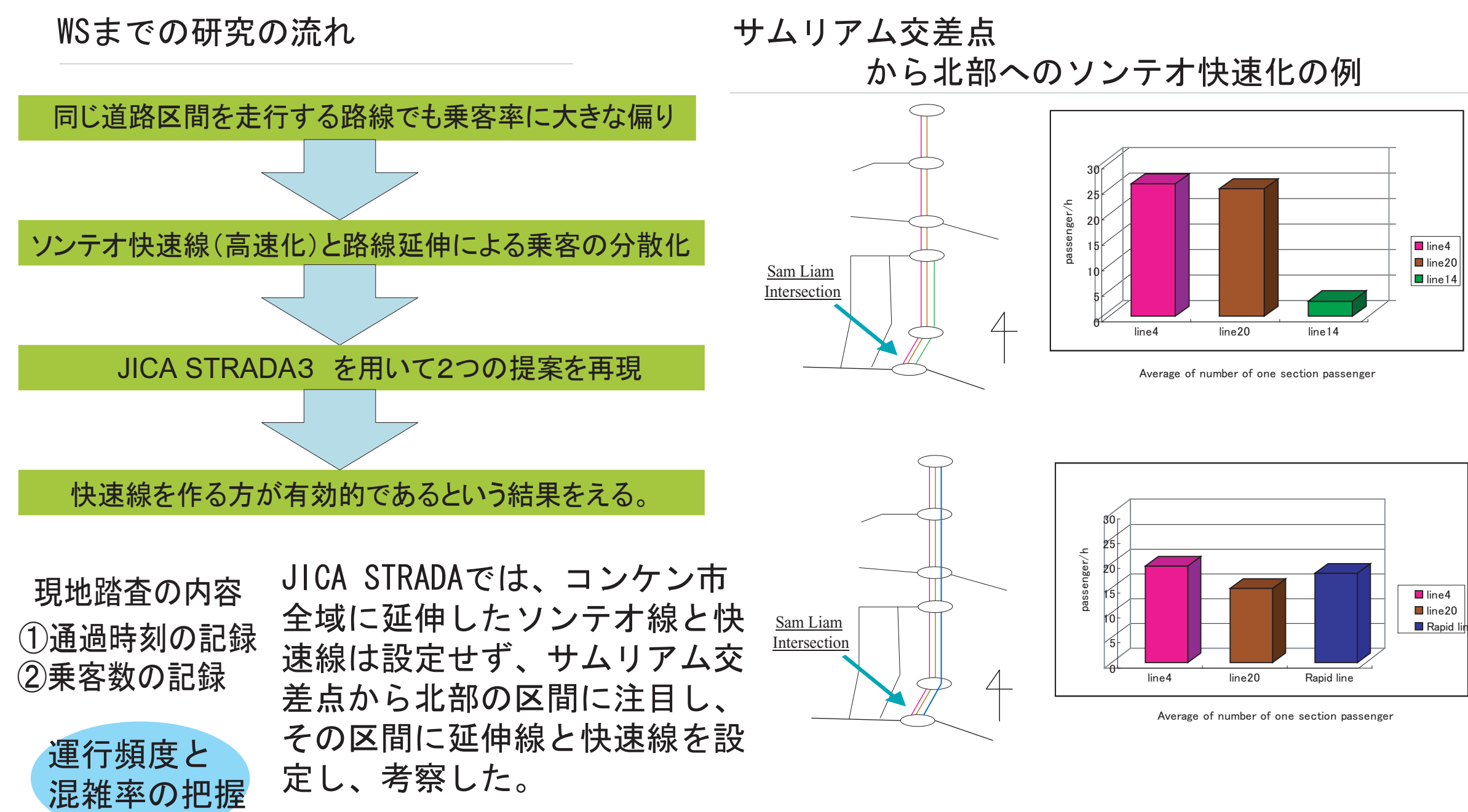
中心市街地の一例
市街地の交通流量

Group Study

Group1 Masai HIRANO, Nihon Univ
Chonthep Tunsiri, Khon Kaen Univ
テーマ: **ソンテウの有効的な運用～快速化と路線延伸～**



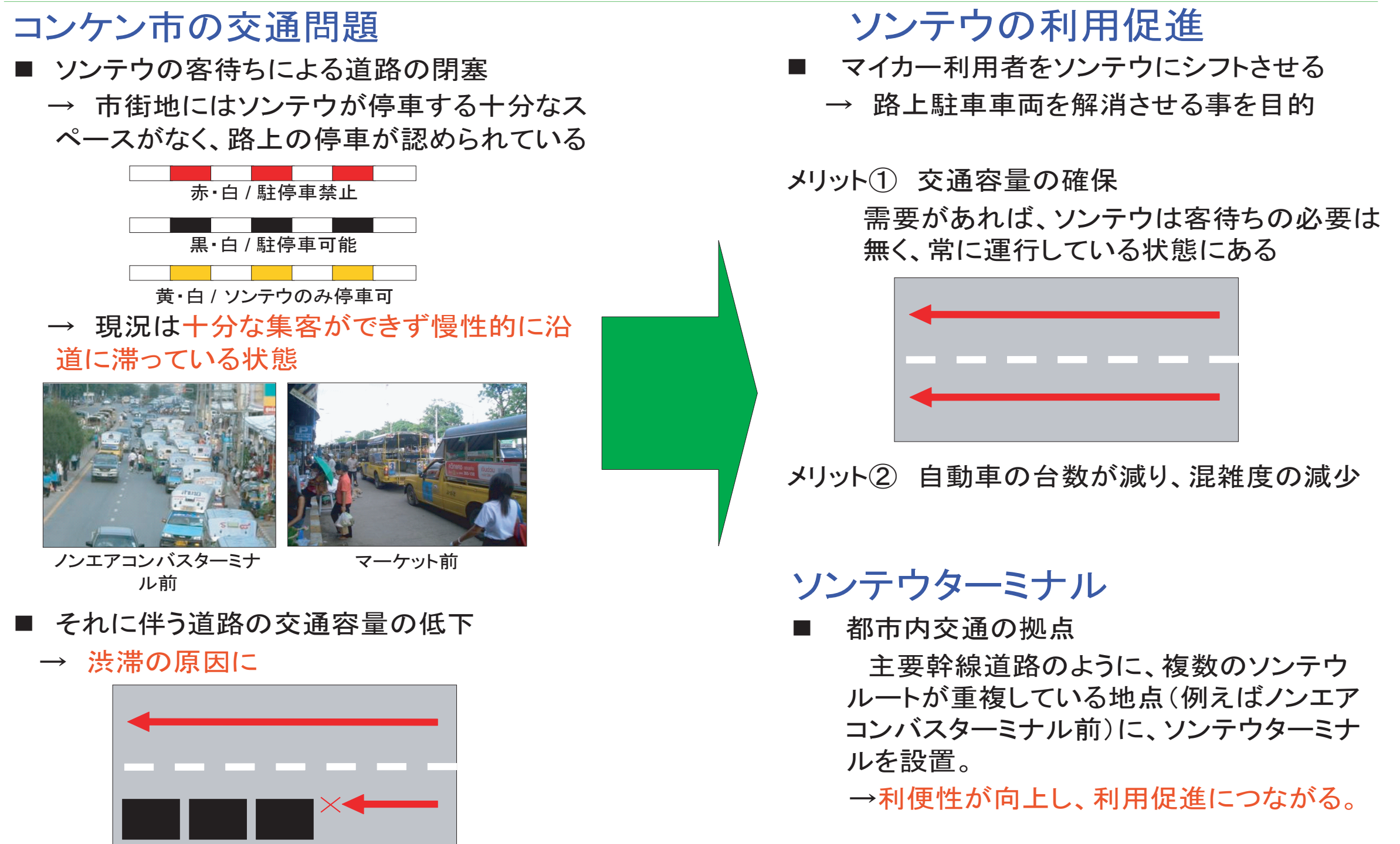
G1



Group2 Ryota TANI, Nihon Univ
Anupob Pinthaiswong Khon Kaen Univ
テーマ: **ソンテウの利用促進による混雑の緩和～客待ちによる道路の閉鎖の解消～**



G2



現地踏査 Field Survey

・日本大学の学生4人とコンケン大学の学生5人で4グループを作り、各グループのテーマの説明を行った。

・グループごとのテーマに必要なデータの収集をパートナーと共に行った。



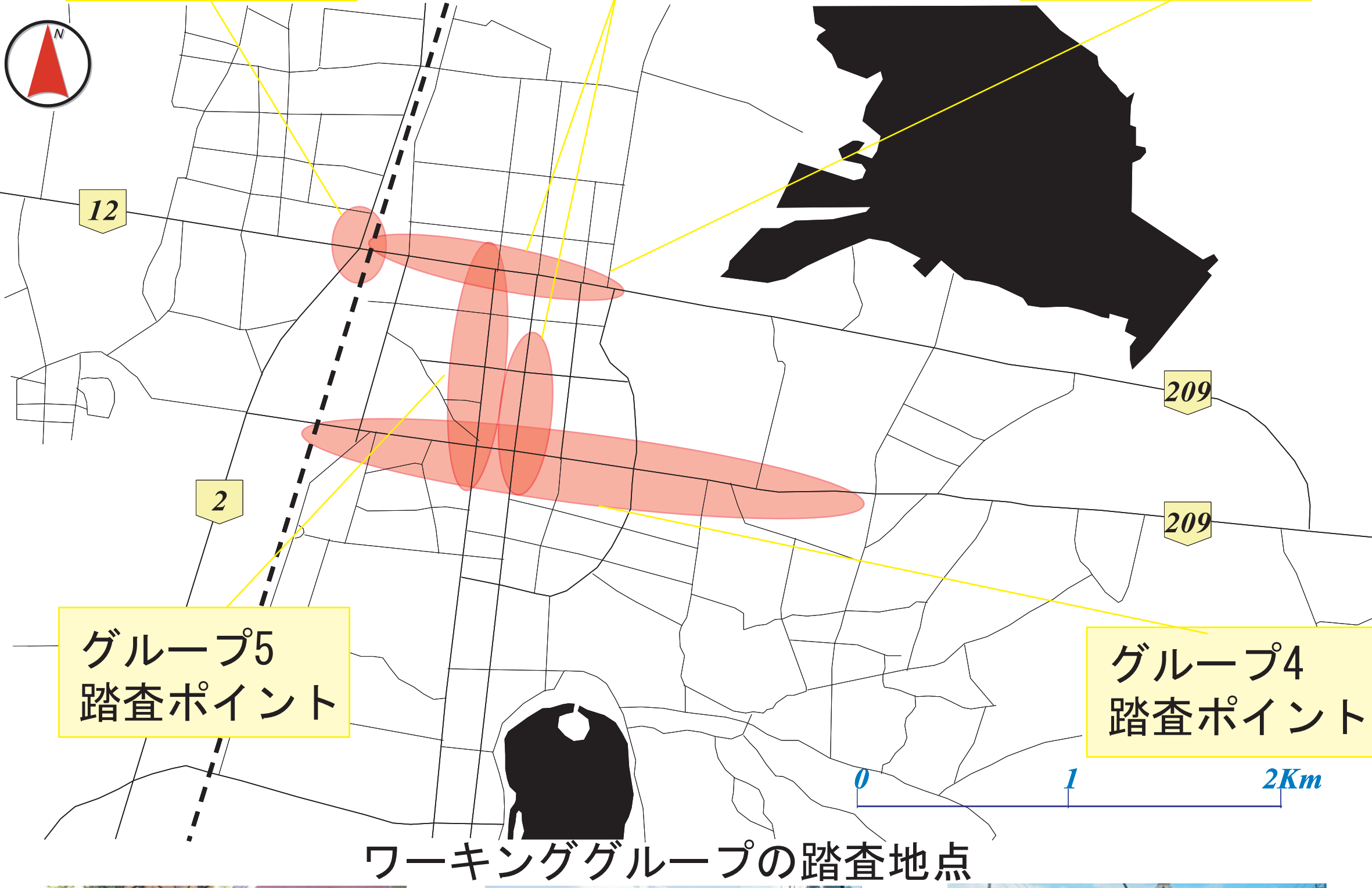
グループ1
踏査ポイント



グループ2
踏査ポイント



グループ3
踏査ポイント



ワーキンググループの踏査地点



警察官手動による
信号制御



Na Muang Rd.



現地踏査の様子

現地踏査をもとにグループごとに英語でプレゼンテーションを行った。

WSの開催 Workshop

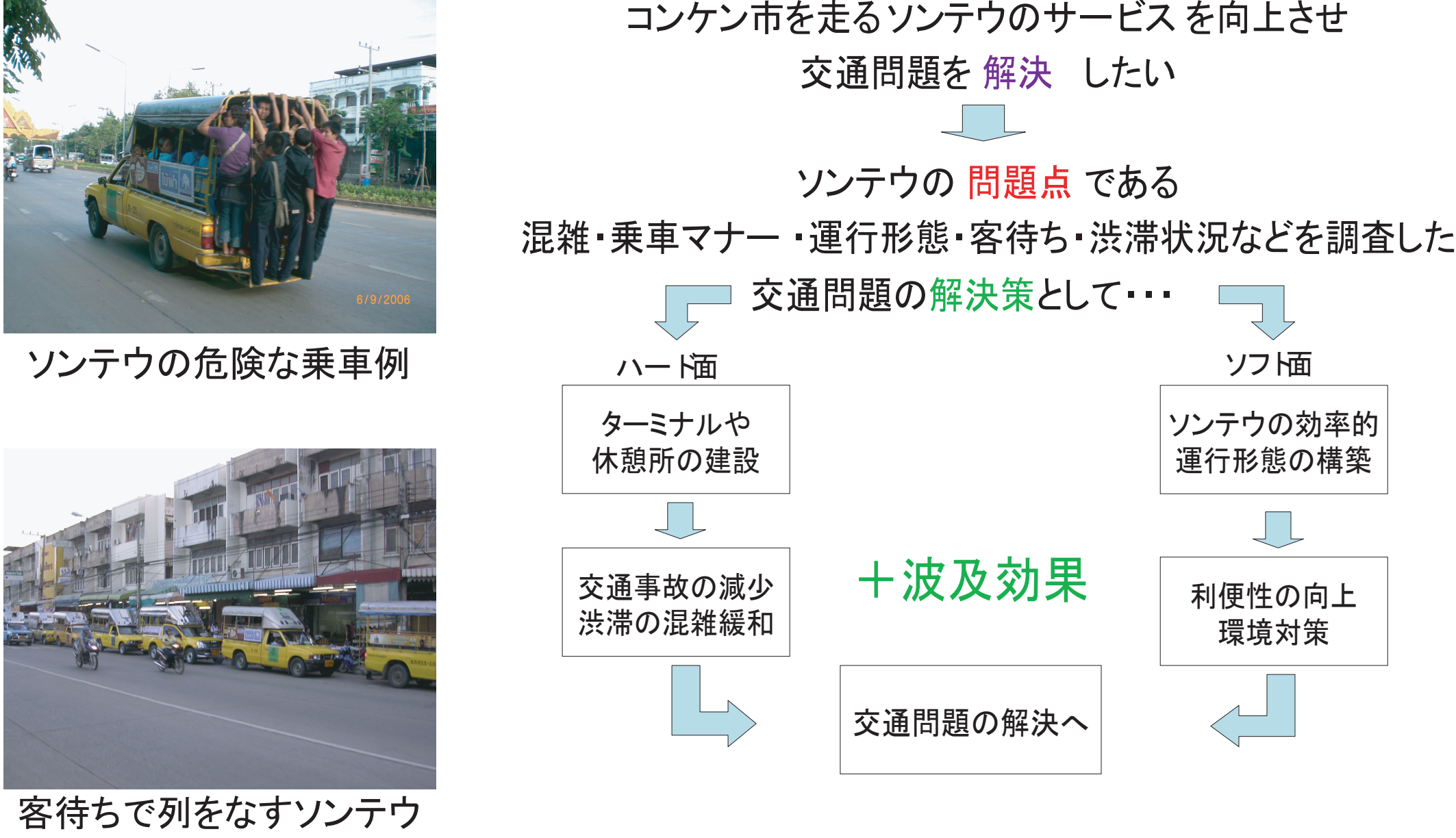
- 1.発表準備…収集したデータの整理等
- 2.コンケン市の交通現況の説明(ポングリッド教授)
- 3.交通システム研究室の紹介(福田敦教授)
- 4.発表者の自己紹介
- 5.日本大学の紹介
- 6.グループごとのプレゼンテーション
- 7.質疑応答
- 8.総評、表彰
- 9.閉式



Group3 Masaki SUZUKI, Nihon Univ
Juckree Sodakul Khon Kaen Univ
テーマ: **ソンテウのサービス改善について**



G3



Group4 Takaaki KAWAKAMI, Nihon Univ
Adisak Pechnak, Khon Kaen Univ
Weerajak Sala, Khon Kaen Univ
テーマ: **道路混雑の緩和～リバーシブルレーンの導入～**



G4



Thailand

Bangkok

About Khon Kaen
面積10,886.0Km2
人口 20万人
アクセス
バンコクから450Km の東北部
航空機にて1時間

Workshop in Khon Kaen

Group5 Yasushi SHIMAZAKI, Nihon Univ
テーマ: **一方通行の方向制御による渋滞解消**

